

令和2(2020)年度 赤麻小学校スクールプラン

明治43年12月4日創立
大前尋常小学校と赤麻尋常小学校が、
合併し、赤麻尋常高等小学校となり
ました。今年で110歳です。



赤麻小学校マスコットキャラクター
「あかまる君」です。
栃木山をモデルに、H26.8.31に
誕生しました。

めざす教職員像

温かい笑顔のチームあかま

- ◎人間性豊かで信頼される教職員
- ◎幅広い視野と確かな指導力をもった教職員
- ◎教育的愛情と使命感をもった教職員

保護者の思い・願い

- ◎自ら考え行動できる子
- ◎がまん強く頑張れる子
- ◎思いやりのある子

学校教育目標

- ◎あかるい子 ◎かしこい子 ◎たくましい子

【目指す児童像 (藤岡一中ブロック共通)】

夢をもち、地域と共に未来を切りひらく児童生徒

- ◎優しさや向上心をもち、自他を尊重できる子(あかるい子)
- ◎自ら課題を見つけ、協働して学び合う子(かしこい子)
- ◎粘り強く、最後までやりぬく子(たくましい子)

あかまっ子の合い言葉

- あ : 明るいあいさつ、進んでしよう(あかるい子)
- か : 考え合い、学び合おう(かしこい子)
- まっ : まっすぐ目を見て話を聴こう(かしこい子)
- こ : 困難も不撓不屈で頑張ろう(たくましい子)

めざす学校像

安心・自信・意欲・チャレンジ溢れる学校

- ◎子どもにとって、『勉強がよくわかり、居がいの実感できる楽しい学校』
- ◎教職員にとって、『自分のよさを生かすことのできる、やりがいのある学校』
- ◎保護者、地域の人にとって、『親しみを感じ協力しあえる学校』

栃木型コミュニティスクール

『地域とともにある学校』をめざして



【幼保小連携】
ハートランドの先生と(1年生)
【集団行動の学習】
一中の先生から学ぶ

学校経営方針

栃木市名誉市民 山本有三の精神「生命・人権尊重・絆」を基盤とする教育

- 1 学級経営の充実・・・自己肯定感の育成 特別支援教育や相談機能を生かした指導の推進
- 2 授業力・指導力の向上・・・学ぶ意欲の育成 個に応じたきめ細かい学習指導 アクティブ・ラーニングの推進
- 3 道徳教育・人権教育の推進・・・いじめや差別を許さない心の育成
- 4 地域とともにある学校づくりの推進・・・とちぎ未来アシストネットの活用 コミュニティ・スクールの推進
小中一貫教育の推進
- 5 同僚性の推進・・・「チームあかま」としての協働体制の強化 報・連・相・確の徹底



【小中一貫教育推進会議】
健康体力向上部会



【先輩に学ぶ】
中学1年生から中学校生活について学ぶ

本年度の課題及び努力点

(◎学校課題 ☆小中一貫教育 斜体 R1学校評価低評価)

学校課題【「わかる!」「できる!」を楽しみながら、考え表現する力を高める授業の創造】

～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた算数科の指導を通して～

①あかるい子(優しさや向上心をもち、自他を尊重できる子)

- ア基本的な生活習慣の定着
 - ☆あいさつ・返事の日常化
 - 早寝早起き朝ご飯
- イ心豊かで、喜び合い、励まし合い、支え合う子どもの育成
 - 道徳教育・人権教育の充実
 - ◎特別支援教育の視点からの教育の充実(教室環境のUD化・人的環境のUD化)
- ウ学校や地域を愛し、地域とともに成長する子どもの育成
 - 地域の歴史、伝統、自然を大切にする心情の育成
 - 地域の教育力を生かした特色ある教育活動の推進(とちぎ未来アシストネットの活用)



【藤岡子どもネットワークあいさつ運動】

②かしこい子(自ら課題を見つけ、協働して学び合う子)

- ア基礎的・基本的な学習内容が確実に身に付いた子どもの育成
 - ◎基礎的・基本的な知識技能の習得(さわやかラーニングタイムの充実)
 - ◎特別支援教育の充実(授業のUD化)
- イ学習意欲があり、主体的に学び合う子どもの育成
 - ◎学び合いによる学習の推進
 - ふるさと学習の充実
 - ☆家庭学習の充実
- ウ学習意欲を高めるためのわかる授業づくりと学業指導の充実
 - ◎学業指導の充実(聴く姿勢の徹底・立腰で集中力アップ)
 - ◎学習意欲を高めるための授業の工夫(一人一研究授業の実施・見せ合う授業の実施)



【立腰で集中力アップ】

③たくましい子(粘り強く、最後までやりぬく子)

- ア健康で安全な生活態度や習慣が身に付いた子どもの育成
 - 教育相談の充実
 - 食育の充実
 - 清掃指導の強化
- イ運動に親しみ、進んで体力の向上に努める子どもの育成
 - ☆楽しく活力ある体育授業の工夫
- ウ失敗を恐れず、粘り強くやり抜く子どもの育成
 - 挑戦する機会の充実
 - 成功体験からの自己肯定感の育成

【赤麻小の大先輩
第27代横綱栃木山の
座右の銘「不撓不屈」】



本校ならではの教育 「地域の教育力を生かし、地域の中に生き、地域と一体となった教育」をすすめるために
◆コミュニティ・スクールの推進 ◆とちぎ未来アシストネットの推進(学校支援ボランティア、保護者、地域の方による授業への協力と地域への貢献) ◆学校評価(自己評価及び学校関係者評価)の充実 ◆ふるさと学習の充実 ◆学校情報の積極的な発信(学校便り、学年便り、ホームページの充実) ◆保護者や地域と一体となった学校行事の実施(赤麻大運動会・PTA親子活動・廃品回収・バザー等)